

精神看護学援助論（疾病と看護）

2020年度入学 2年次	単位	2単位（45時間）	講師	小樽市立病院医 師・小樽市立病 院看護師	実務経験の有無 有
<p>I. 学習目的</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害の病態と治療法について学ぶ。 2. 精神障害をもつ人とその家族の看護について学ぶ。 					
<p>II. 学習目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 主要な精神疾患の症状・検査・治療について理解する。 2. 主要な精神疾患の看護について理解する。 3. 作業やレクリエーション活動、日常生活行動を媒介にした社会療法の目的・方法を理解する。 4. 看護場面に必要な治療的関わり・環境の調整・コミュニケーション技法を理解する。 5. 精神に障がいをもつ人の特徴と日常生活に及ぼす影響を理解する。 6. 認知症患者に対する看護の基本について理解する。 7. 救急医療現場における患者支援と精神的関わりについて理解する。 					
<p>III. 学習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神症状と精神疾患 <ol style="list-style-type: none"> 1) 精神疾患総論 2) 神経発達症：成人期の自閉スペクトラム障害（ASD） 3) 統合失調症 4) 抑うつ障害と双極性障害 5) 不安障害 6) 強迫性障害 7) ストレス因関連障害 8) 解離性障害 9) 身体症状症および関連症 10) 摂食障害 11) 睡眠－覚醒障害 12) 物質関連障害 13) 神経認知障害 14) パーソナリティ障害 15) 身体疾患と精神症状 2. 医学的検査と心理検査 <ol style="list-style-type: none"> 1) 医学的検査 2) 心理検査 					

3. 精神科での治療

- 1) 精神科における治療の特徴
- 2) 薬物療法
- 3) 精神療法
- 4) 社会療法
- 5) 電気けいれん療法

4. 精神科看護における対象の理解

- 1) 精神科での援助におけるアセスメントの視点
- 2) 治療の場の人間関係

5. 精神科看護におけるケアの方法

- 1) 「治療的関わり」の考え方
- 2) 日常生活行動の援助
- 3) 服薬治療に関わる援助

6. 入院環境と治療的アプローチ

- 1) 治療の場としての精神科病棟
- 2) 治療的環境をととのえる
- 3) 精神科病棟でのミーティング：事例から考える

7. 事例に学ぶ看護の実際

- 1) 統合失調症（急性期）患者の看護の実際
- 2) 統合失調症（慢性期）患者の看護の実際
- 3) パーソナリティ障害患者の看護の実際
- 4) うつ病患者の看護の実際
- 5) パニック障害患者の看護の実際
- 6) 摂食障害患者の看護の実際
- 7) 被虐待児症候群、解離性障害患者の看護の実際
- 8) 心身症患者の看護の実際
- 9) アルコール依存症の看護の実際
- 10) 薬物依存症の看護の実際
- 11) 認知症患者の看護

8. 救急医療現場における患者支援と精神的関わり

- 1) 自殺企図により救急搬送される患者
- 2) 急性薬物中毒で救急搬送される患者

／全 46 時間 23 回

IV. 評価方法：筆記試験

V. 教材：ナーシング・グラフィカ精神看護学② 精神障害と看護の実践 メディカ出版

精神看護学概論

2020 年度入学
2 年次

単位

1 単位 (15 時間)

講師

佐藤 節子

実務経験の有無

有

I. 学習目的

精神看護学の概念およびこころの健康と考え方について学ぶ。

II. 学習目標

1. 人間にとってのこころの健康のあり方について理解できる。
2. 障害も生活を構成する因子の一つであることを理解し、人間の健康を身体的、心理的、社会的な視点で捉えることが理解できる。
3. 精神看護の対象者とその家族について理解できる。
4. 精神看護の機能と役割について理解できる。
5. 精神看護における倫理と人権擁護について理解できる。
6. 精神看護における看護師のストレスマネジメントについて理解できる。
7. 自己の関わりについて振り返ることの必要性が理解できる。

III. 学習内容

1. 精神看護学のイメージを語る・精神障害についての基本的な考え方
2. こころの健康とは・精神障害についての基本的な考え方
3. 家族とその支援
4. 看護の倫理と人権擁護
5. ストレスマネジメントと精神科における看護師の役割
6. DVD 視聴・レポート作成①
7. DVD 視聴・レポート作成②
8. プロセスレコード・まとめ

IV. 評価方法：筆記試験

V. 教材

- ナーシング・グラフィカ精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本 メディカ出版
ナーシング・グラフィカ精神看護学② 精神障害と看護の実践 メディカ出版

精神保健

2020 年度入学 2 年次	単位	1 単位（30 時間）	講師	小樽市立病院公 認心理士・小樽 市立病院精神保 健福祉士	実務経験の有無 有
I. 学習目的 人間の精神の働きや問題を健康の視点から理解する。					
II. 学習目標 1. 人間のこころについて学び、環境や人と人との関わりが及ぼす人格の形成や発達への影響について理解できる。 2. 人生各期のライフサイクルとメンタルヘルスの特徴について理解できる。 3. 現代社会がこころに及ぼす影響について理解できる。 4. ストレスが身体に及ぼす影響について理解できる。 5. さまざまな嗜癖や依存症について理解できる。 6. 精神障害者の地域生活における権利擁護・制度について理解できる。 7. 精神医療に関わる歴史的変遷、社会背景を学び、これからの精神医療・看護について考えることができる。 8. 地域社会における精神保健・医療・福祉の現状を学び、精神保健活動、リハビリテーションについて理解を深めることができる。					
III. 学習内容 1. こころの理解・欲求・ストレス・不安について 2. 人間のこころの行動 3. ライフサイクルとメンタルヘルス 4. 現代社会とこころ 5. ストレスに対する身体的反応ー心身症 6. 嗜癖と依存、ストレンクス、エンパワメント 7. 自殺・自傷行為、PTSD、惨事ストレス、レジリエンス① 8. 自殺・自傷行為、PTSD、惨事ストレス、レジリエンス② 9. ソーシャルスタイル 10. NASA ゲーム・他己紹介 11. 精神科医療の歴史と看護 12. 権利擁護について 13. 精神保健活動とリハビリテーション 14. 地域保健活動における社会資源の活用① 15. 地域保健活動における社会資源の活用②					
IV. 評価方法：筆記試験					
V. 教材 ナーシング・グラフィカ精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本 メディカ出版 ナーシング・グラフィカ精神看護学② 精神障害と看護の実践 メディカ出版					